

東京都立世田谷泉高等学校
過去3年間（令和4年度～6年度）の作文の出題

令和4年度	第1学年相当	<p>問題 次の「ことば」を読んで、問いに答えなさい。 もう終わりだと思うのも、さあ始まりだと思うのも、どちらも自分である。 フェデリコ・フェリーニ(イタリアの映画監督)</p> <p>問い この「ことば」を踏まえ、次の二点について、あなたが考えたことを六〇〇字程度で具体的に説明しなさい。 Ⅰ これまでの体験と、世田谷泉高等学校の特色を踏まえて、高校生活で取り組みたいこと Ⅱ 将来の目標や進路希望</p>
	相当2以学上	<p>問題 次の「ことば」を読んで、問いに答えなさい。 発見の旅とは、新しい景色を探すことではない。新しい目で見ることなのだ。 マルセル・ブルースト(フランスの作家)</p> <p>問い この「ことば」を踏まえ、次の二点について、あなたが考えたことを六〇〇字程度で具体的に説明しなさい。 Ⅰ これまでの体験と、世田谷泉高校の特色を踏まえた上で、高校生活で取り組みたいこと Ⅱ 将来の目標や進路希望</p>
令和5年度	第1学年相当	<p>問題 Ⅰ 次の「ことば」はどのようなことだと思うか、三〇〇字程度で説明しなさい。ただし、自分の経験や見聞きしたことを入れること。 一歩踏み出せるなら、もう一歩も踏み出せる。 トッド・スキナー(アメリカの登山家) Ⅱ 世田谷泉高等学校の特色と高校生活で取り組みたいことを、三〇〇字程度で説明しなさい。</p>
	相当2以学上	<p>問題 Ⅰ 次の「ことば」はどのようなことだと思うか、三〇〇字程度で説明しなさい。ただし、自分の経験や見聞きしたことを入れること。 チャンスは、準備のない者には微笑まない。 ルイ・パスツール(フランスの細菌学者) Ⅱ 世田谷泉高校の特色と高校生活で取り組みたいことを、三〇〇字程度で説明しなさい。</p>
令和6年度	第1学年相当	<p>問題 Ⅰ 世田谷泉高等学校の特色と高校生活で取り組みたいことを、三〇〇字程度で説明しなさい。 Ⅱ 次の「ことば」はどのようなことだと思うか、三〇〇字程度で説明しなさい。ただし、自分の経験や見聞きしたことを入れること。 自分がどこに向かって進んでいるかがわかっていないなら、要注意だ。 結局、どこにも到着できない可能性が高い。 (ヨギ・ベラ 元米大リーグの名捕手)</p>
	相当2以学上	<p>問題 Ⅰ 世田谷泉高校の特色と高校生活で取り組みたいことを、三〇〇字程度で説明しなさい。 Ⅱ 次の「ことば」はどのようなことだと思うか、三〇〇字程度で説明しなさい。ただし、自分の経験や見聞きしたことを入れること。 間違いを犯すことは、何かを発見するきっかけになる。 (ジェイムズ・ジョイス アイルランドの作家)</p>